

和歌山県にてバイオマス専焼発電所を受注

2022年4月21日

東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング株式会社（TOYO、取締役社長 永松 治夫）は JAG 国際エナジー株式会社、大阪ガス株式会社、SMFL みらいパートナーズ株式会社が出資する和歌山御坊バイオマス発電合同会社が、和歌山県御坊市に計画する 50,000kW バイオマス発電所建設プロジェクトを受注しました。

本プロジェクトは、木質バイオマス専焼発電所を建設するものです。本発電設備は、再熱方式(*)を採用した高効率なバイオマス専焼発電設備で、TOYO は発電設備一式の設計、機器資材調達、建設工事、試運転までの EPC 業務を一括請負で実施します。

TOYO は発電プラントを中心としたインフラ分野を中核事業の 1 つに位置づけ、国内で 10 件実施した太陽光発電に続いて、バイオマス発電等の再生可能エネルギー発電に積極的に取り組んでいます。バイオマス発電所としては、営業運転を開始した 2 件の 50MW 級と、現在建設中である 7 件の 50MW 級及び 2 件の 75MW 級バイオマス発電所プロジェクトに続く 12 件目のプロジェクトとなります。

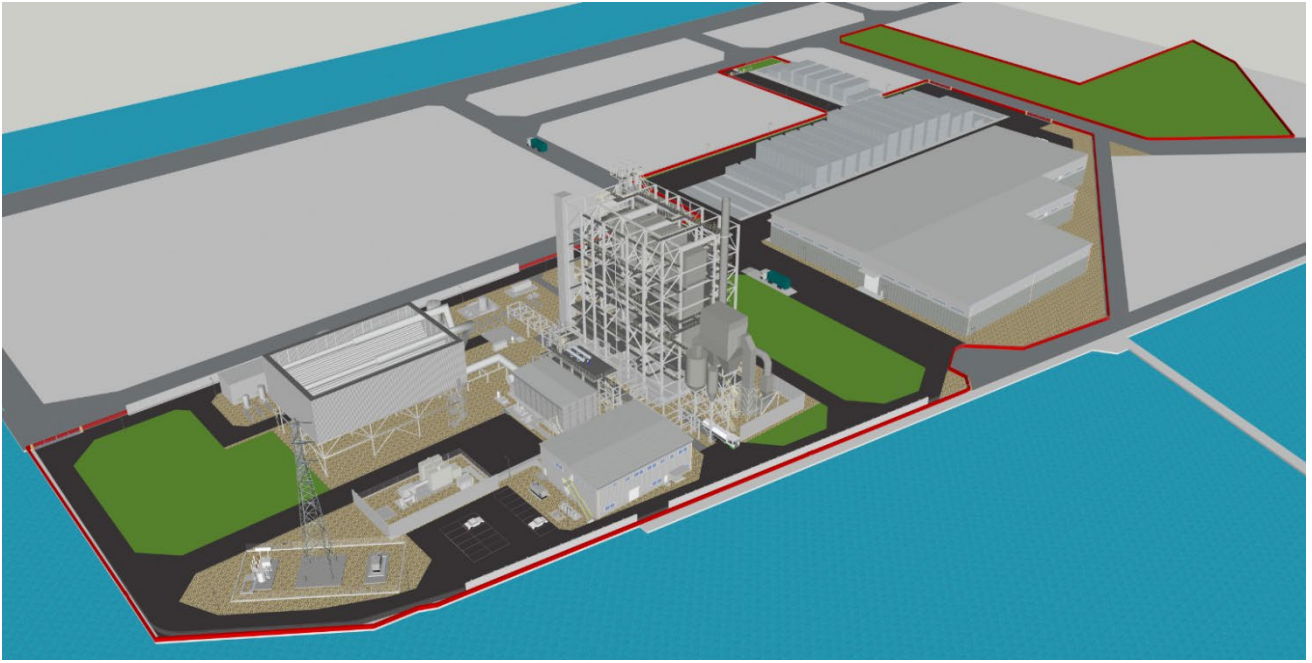
TOYO は今後もバイオマス発電をはじめとする再生可能エネルギー利用への取組みを拡大し、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

(*)再熱方式：蒸気タービンにて仕事をした蒸気をボイラーにて再加熱し、再度蒸気タービンへ通気させることにより高い発電効率を実現することができます。

受注概要

- 客先： 和歌山御坊バイオマス発電合同会社
- 受注者： 東洋エンジニアリング株式会社
- 建設地： 和歌山県御坊市
- 対象設備： 50,000kW 木質バイオマス専焼発電設備
- 役務内容： 設計、機器資材調達、建設工事、試運転の一括請負
- 完成予定： 2025年

完成予想図



<お問い合わせ先>

広報・IR部 [担当：白石、山田] TEL：047-454-1113